

真鶴半島ウォーキング

記M・T

期 日：12月2日（火）晴れ

コース：真鶴駅 10:00→中川一政美術館 11:09→お林遊歩道 10:09→番場浦遊歩道入り口 11:31→番場浦先端 12:07~30→ケープ真鶴 12:56→昼食処 13:30~14:40→貴船神社 15:00→しとの窟 15:13→東宿中バス 15:25~15:39

参加者：M・T 他1名

報 告：



真鶴駅 10:00 出発。半島の最南端迄歩き真鶴駅に戻ってくる計画。往路は西側の林の有るコースを歩き復路は東側の海沿いを歩く予定。この分岐の右側を登る。どちらでもいすれ合流する



少しづつ標高を上げると真鶴半島自然公園の石柱が立っていた。半島のほとんどが公園に指定されている。



車道を歩いているので、景色を楽しむよりはおしゃべりに花が咲く。
時々、相模湾が眼下に見えるが緩やかな登りが続く



道路脇の花に目が行く。
検索でツルソバと判る



中川一政美術館は改修工事の為休館中

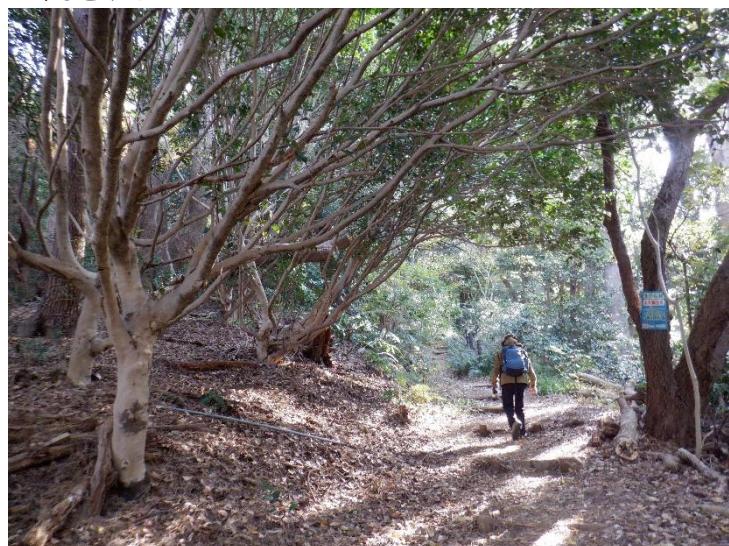
「魚つき保安林」はじめて聞く言葉
調べると林が養分を含んだ水を海に流し多くの魚
がやってくると言う意味らしい



地域で大事にされ「お林」と呼ばれる樹林帯に入る



「お林」は巨木の森だった
思わず上を見上げて頭上に覆いかぶさる枝々に
圧倒された



緩く下って番場浦遊歩道に入る



連れにチヂミザサトと教えてもらう
葉の縁が波打っているのが特徴イネ科



初島が正面にうっすらと見える



海岸にはイソギクが賑やかに咲いていた。



番場浦海岸の標識

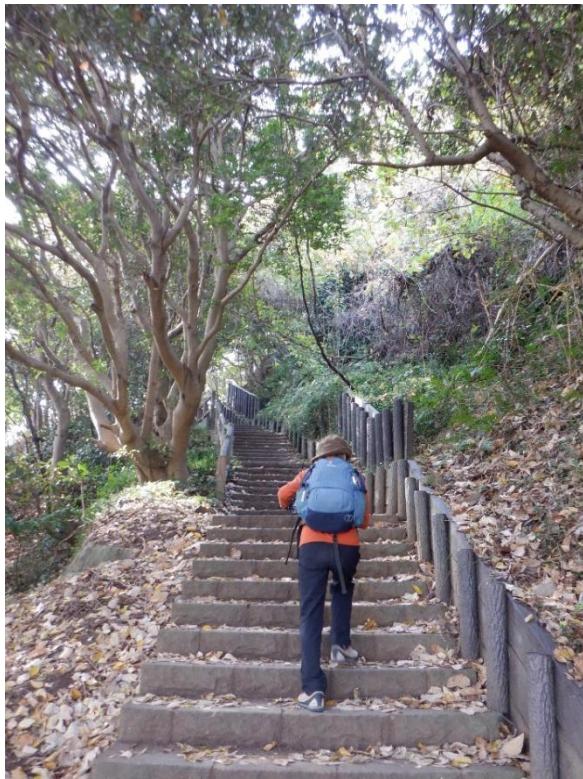


三ツ石のしめ縄も見える。正面からだと岩は二つしか見えないが横からだと3つ見えるらしい。干潮時を狙うと三ツ石迄歩いて行ける。三ツ石の岩の間から日の出が見えるとの事



至る所にびっしり咲いていたツルソバ
蕎麦には利用されないが、新芽を天ぷら、
又はあえ物で頂けるらしい





階段の途中に最南端の標識有り
ここが折り返し地点でこれから真鶴駅に
向かう



貴船神社は立派な神社だった



下りた分だけ登り返しが待っている。
海と森が隣り合わせの真鶴半島
神奈川県で2番目に小さい町だそうだ。気になってい
ちばん小さい町を調べると開成町だそうです。



ケープ真鶴にはお土産屋さん、食事処が有る



清めの階段は煩惱と同じ108段



毎年7月に行われるお舟祭りは日本3大船祭り一つ 神社参拝の後は真鶴駅へ向かうが、途中に魚市場、その直ぐ先にしとどの窟が有った



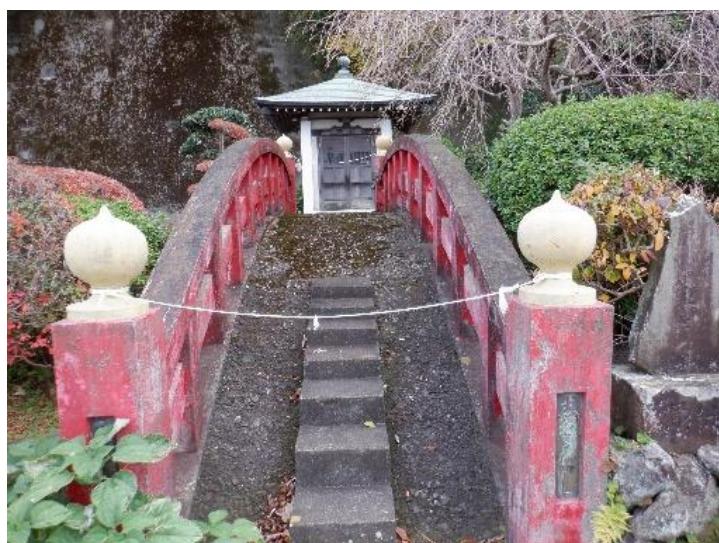
魚市場の道路反対側に有った
鶴窟（しとどのいわや）



頼朝が平氏に追われて身を隠した窟



老朽化の為だろうか立ち入り禁止



駅に向かって歩いていたが、東宿中バス停で丁度良い最終バス15:39分が有ったので、バスで真鶴駅へ戻った。
幕山から眺めた真鶴半島を歩き楽しい一日だった！